

1) 問題文を読ませ、読み聞かせる。  
2) A,Bいずれも④が課題テーマ。

a) 部分と全体(内包と外延)の関係を考える課題。  
幼児は部分と全体を同時に提示されると、全体集合を  
部分集合の補集合としてしか比較しえないため「部分<  
全体」へのはめこみが困難だとされるが、これをフリミテ  
イな形で試行しているケースである。

用具:不要



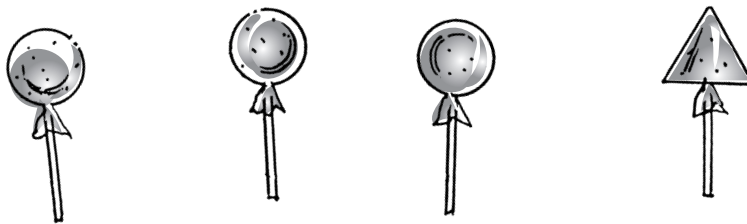
もんだいを よもう。

A



- ① こどもを あかい せんで かこもう。
- ② おとなを あおい せんで かこもう。
- ③ ひとを みどりの せんで かこもう。
- ④ ひととおとなと、どちらがおおい? [ ]

B



- ① さんかくの あめを あかい せんで かこもう。
- ② まるい あめを あおい せんで かこもう。
- ③ あめを みどりの せんで かこもう。
- ④ あめとまるい あめと、どちらがおおい? [ ]